

県下一斉ノーマイカーデー運動 実施要領

1 趣旨

地球温暖化防止のためには、県民、事業者、行政が一体となって、できることから早急に取り組んでいかなければならないと考えています。特に、環境負荷の高いマイカー利用を自粛し、徒歩、自転車や公共交通機関の利用あるいはエコドライブの励行等に取り組んでいくことが重要です。

長崎県地球温暖化対策協議会と長崎県は協力しながらこのような取り組みを推進していくための活動の一環として「県下一斉ノーマイカーデー運動」を呼び掛けてきています。

私たち県民の一人ひとり、あるいは県内の企業や団体が自主的に運動に参加して取り組んでいくことにより、将来の低炭素型のまちの在り方について主体的に考えて頂くきっかけになることを期待しています。

2 実施主体

長崎県地球温暖化対策協議会（以下「協議会」という。）、長崎県

3 参加対象

通常、マイカー（バイク含む）を利用している者

※通勤に限らず、買い物やレジャー等、マイカーを利用する全ての機会を対象とします。

4 実施期日

（１）毎月第２水曜日を県下一斉ノーマイカーデー実施日とします。

（２）特に、平成23年12月14日（水）～20日（火）は県下一斉ノーマイカー&エコドライブウィークとして実施します。

5 ノーマイカーデー実施方法

（１）ノーマイカーデー実施日は、徒歩、自転車、公共交通機関の利用などにより、できる範囲でマイカー利用を自粛します。

やむを得ず、マイカーを利用する必要がある場合は、乗り合わせや、エコドライブの実施により、マイカーの運転に伴い排出される二酸化炭素の削減に取り組みます。

（２）それぞれが無理なくできる範囲で取り組むこととします。

6 ご協力いただく事項

協議会・県では、ノーマイカーデーの実施結果（参加者数、二酸化炭素削減効果等）を公表します。調査に際し必要な以下の事項についてご協力をお願いします。

（１）参加宣言の提出

運動の趣旨に賛同し、できる範囲での取組が可能な個人・企業・団体は、以下のいずれかの方法で「参加宣言」の提出にご協力ください。なお、参加宣言については、取下げ等の申出がない限り、有効なものとして取り扱わせていただきます。

①「ノーマイカーデー運動参加宣言」（別紙様式１）を協議会事務局へ提出する。

②協議会ホームページから登録する。

（URL：<http://www.pref.nagasaki.jp/kankyo/ondankyo/nomycar/top.html>）

○ご提出いただいた企業・団体名については、ホームページに掲載（公表が可能な企業等のみ）します。（個人については掲載いたしません。）

○企業・団体全体で参加するのが困難であれば、営業所ごと、所属ごと、グループごとでも可能です。

（２）実施状況の報告

平成２４年１月１３日（金）までに、１２月の県下一斉ノーマイカー＆エコドライブウィークの結果について、「県下一斉ノーマイカー＆エコドライブウィーク実施状況調査」（別添様式２）を協議会事務局へ提出してください。

７ 自主的なノーマイカーデー運動

協議会・県では、企業・団体等の皆様による自主的なノーマイカーデー運動への取り組みを呼びかけております。

県下一斉ノーマイカーデー以外の日程で、自主的なノーマイカーデー運動に取り組まれる企業・団体等がおられましたら、「ノーマイカーデー運動参加宣言」に、欄を設けておりますので、情報提供にご協力ください。

８ お問い合わせ・申込先

長崎県地球温暖化対策協議会事務局（長崎県未来環境推進課） 担当 辻

〒８５０－８５７０ 長崎市江戸町２－１３

TEL：０９５－８９５－２５１２

FAX：０９５－８９５－２５６６

E-mail：n-nomycar@pref.nagasaki.lg.jp



ノーマイカーデー運動 参加宣言

実施日：①毎月第2水曜日

②12月の第2水曜日から1週間
(県下一斉ノーマイカー&エコドライブウィーク)

ノーマイカーデー運動の趣旨に賛同し、 マイカー自粛やエコドライブの実践に取り組みます。

ノーマイカー実施日（独自に実施日を設定しても可です）には、マイカーからの二酸化炭素の発生を抑制するため、以下についてできる範囲で取り組みます。

1. 徒歩、自転車、公共交通機関の利用などにより、マイカー利用を自粛します。
2. マイカーを利用する場合は、エコドライブや、乗り合わせを行います。

企業・団体等名			
所在地	(〒 —)		
担当者連絡先	担当者名： TEL： FAX： メールアドレス：		
自主的にノーマイカーデーを設けている場合、内容を教えてください。	・週 回 ・月 回 ・年 回 ・その他（ ）		
企業・団体名のホームページ公表	☐ 可 ☐ 不可 ※どちらかにチェックしてください。		

○提出方法 FAX、メール、または郵送により、事務局（県）へ提出してください。

○提出・お問い合わせ先

長崎県地球温暖化対策協議会事務局

（長崎県未来環境推進課 地球環境班） 担当：辻

〒850-8570 長崎市江戸町2-13

TEL：095-895-2512

FAX：095-895-2566

E-mail：n-nomycar@pref.nagasaki.lg.jp

URL：<http://www.pref.nagasaki.jp/kankyo/ondankyo/nomycar/top.html>



みんなで止めよう温暖化
長崎県



ノーマイカーデー運動 参加宣言

実施日：①毎月第2水曜日

②12月の第2水曜日から1週間
(県下一斉ノーマイカー&エコドライブウィーク)

ノーマイカーデー運動の趣旨に賛同し、
マイカー自粛やエコドライブの実践に取り組みます。

ノーマイカー実施日（独自に実施日を設定しても可です）には、マイカーからの二酸化炭素の発生を抑制するため、以下についてできる範囲で取り組みます。

1. 徒歩、自転車、公共交通機関の利用などにより、マイカー利用を自粛します。
2. マイカーを利用する場合は、エコドライブや、乗り合わせを行います。

氏 名	
	※氏名の公表はしません。
連絡先	(〒 —) 住所： TEL： FAX： メールアドレス：

○提出方法 FAX、メール、または郵送により、事務局（県）へ提出してください。

○提出・お問い合わせ先

長崎県地球温暖化対策協議会事務局

（長崎県未来環境推進課 地球環境班） 担当：辻

〒850-8570 長崎市江戸町2-13

TEL：095-895-2512

FAX：095-895-2566

E-mail：n-nomycar@pref.nagasaki.lg.jp

URL：http://www.pref.nagasaki.jp/kankyo/ondankyo/nomycar/top.html



みんなで止めよう温暖化
長 崎 県

県下一斉ノーマイカー&エコドライブウィーク実施状況調査

※12月14日～20日のノーマイカー&エコドライブウィーク実施状況について、ご報告をお願いします。
(毎月実施分のご報告は不要です。)

企業・団体名 または氏名			
住 所	(〒)		
連 絡 先	担 当 者		
	電 話 番 号		
	F A X 番 号		
	メールアドレス		
① 12月14日～20日にマイカー以外の方法で通勤された延べ人数（普段からマイカー以外で通勤している方は除く）			人
② マイカー利用者のうち、12月14日～20日にエコドライブで通勤された延べ人数			人

○県下一斉ノーマイカーデー運動に関するご意見を自由に記入してください
(ノーマイカーデー運動実施の際の問題点や、運動普及のためのアイデア等)。

--

◎個別のデータは公表しません。
全体としての取組結果を推計するために使用しますので報告のご協力をお願いします。

平成24年1月13日（金）までに提出願います。

【提出先】

長崎県地球温暖化対策協議会事務局（長崎県未来環境推進課） 担当：辻
住 所：〒850-8570 長崎市江戸町2-13
電話番号：095-895-2512
FAX番号：095-895-2566
E-MAIL：n-nomycar@pref.nagasaki.lg.jp

～美しい地球をこどもたちへ～

みんなでおめよう温暖化



エコドライブ10のすすめ



エコドライブ普及連絡会(警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)策定

1 ふんわりアクセル 「eスタート」

やさしい発進を心がけましょう。



普通の発進より少し緩やかに発進する(最初の5秒で時速20キロが目安です)だけで11%程度燃費が改善します。やさしいアクセル操作は安全運転にもつながります。時間に余裕を持って、ゆったりした気分で運転しましょう。

2 加減速の少ない運転

車間距離は余裕をもって、
交通状況に応じた安全な低速走行に努めましょう。



車間距離に余裕を持つことが大切です。車間距離を詰めたり、速度にムラのある走り方をすると、加減速の機会も多くなり、その分市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。また、同じ速度であれば、高めのギアで走行の方が燃費がよくなります。交通の状況に応じ、できるだけ速度変化の少ない安全な運転をしましょう。

3 早めのアクセルオフ

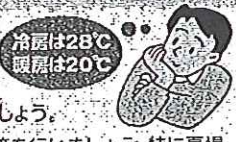
エンジンブレーキを積極的に使いましょう。



エンジンブレーキを使うと、燃料の供給が停止される(燃料カット)ので2%程度燃費が改善されます。停止位置が分ったら、早めにアクセルから足を離して、エンジンブレーキで減速しましょう。また、減速したり、坂道を下る時にはエンジンブレーキを活用しましょう。

4 エアコンの使用を 控えめに

車内を冷やしすぎないようにしましょう。



気象条件に応じて、こまめに温度・風量の調節を行いましょう。特に夏場に設定温度を下げすぎないことがポイントです。外気温25°Cの時にエアコンを使用すると、12%程度燃費が悪化します。

5 アイドリングストップ

無用なアイドリングをやめましょう。



10分間のアイドリングで130cc程度の燃料を浪費します。待ち合わせや買い物、荷物の積み下ろしのための駐車の際にはアイドリングを止めましょう。

6 暖機運転は適切に

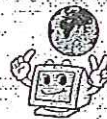
エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。



現在販売されているガソリン乗用車においては暖機不要です。寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。暖機することにより走行時の燃費は改善しますが、5分間暖機すると160cc程度の燃料を浪費しますので、全体の燃料消費量は増加します。

7 道路交通情報の活用

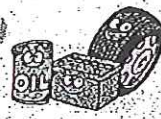
出かける前に計画・準備をして、
渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。



1時間のドライブで、道に迷って10分余計に走行すると14%程度の燃費悪化に相当します。地図やカーナビ等を利用して、行き先及び走行ルートをあらかじめ計画・準備をしましょう。また道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃料と時間の節約になります。カーナビやカーラジオ等で道路交通情報をチェックして活用しましょう。

8 タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧を適正に保つなど、
確実な点検・整備をしましょう。



タイヤの空気圧が適正値より50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度、それぞれ燃費が悪化します。また、安全運転のためにも定期的な点検は必要です。

9 不要な荷物は 積まずに走行

不要な荷物を積まないようにしましょう。



100kgの不要な荷物を載せて走ると、3%程度燃費が悪化します。車の燃費は荷物の重さに敏感です。運ぶ必要のない荷物は、車から下ろしましょう。

10 違法駐車に注意

渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。



交通の妨けになる場所での駐車は交通渋滞をもたらす余分な排出ガスを出させる原因となります。平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると、31%程度の燃費悪化に相当すると言われています。

車から排出される二酸化炭素の量を極力少なく抑えるために、上記の10項目を念頭において運転するように心がけましょう。燃料費の節約にもつながります。詳しくは、チームマイナス6%ホームページをご覧ください。http://www.team-6.jp/ecodrive/